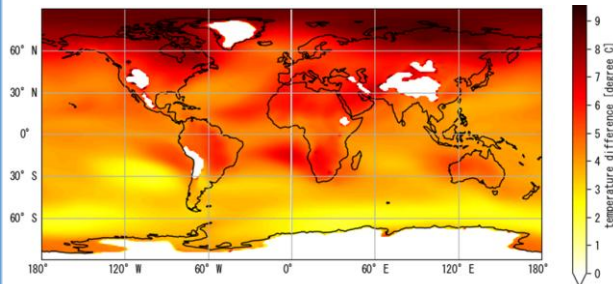


令和7年度 岐阜県 防災気象講演会



全球気候モデルによる平均気温の将来予測
(850hPa 面)

日時 令和7年11月8日(土)
10時00分～12時00分(09時30分開場)

「データから見る地球温暖化時代の気象災害 ～私たちがいまできる備えとは～」

講師 吉野 純 氏 (岐阜大学工学部教授 兼 工学部附属応用気象研究センター長)

場所 岐阜県庁(1階 ミナモホール) 岐阜市藪田南2丁目1番1号

※駐車場はありますが、できるだけ公共交通機関を利用しご来場ください。

入場無料(事前予約制)

定員 200名程度。(会場に空きがあれば当日参加可能です)

大雨・地震・火山等の災害の発生によりやむを得ず中止する場合があります。中止の場合は、岐阜地方気象台ホームページ(<https://www.jma-net.go.jp/gifu/>)でお知らせします。

お申し込み方法

11月4日(火)までに下記電話番号またはWEBフォームからお申し込みください。

岐阜地方気象台 防災グループ

・電話番号 058-271-4108 (平日9時00分から17時00分)

・令和7年度岐阜県防災気象講演会 参加申込フォーム

<https://forms.office.com/r/h8TLyZt1zt>



※ご入力いただいた個人情報につきましては、防災気象講演会のみに使用し、その他の目的で使用することはありません。

※体調不良の場合は、ご来場をお控えください。

主催：岐阜地方気象台

共催：岐阜県 岐阜市

後援：清流の国ぎふ 防災・減災センター
地球ウォッチャーズ-気象友の会-

【問合せ先】

岐阜地方気象台 防災グループ

電話：058-271-4108

(平日9時00分から17時00分)

講師プロフィールと講演要旨



岐阜大学 工学部 教授
(工学部附属応用気象研究センター長)

吉野 純 (よしの じゅん)

平成 7年 3月 岐阜県立多治見北高等学校 卒業

平成11年 3月 筑波大学第一学群自然科学類 卒業

平成13年 3月 京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻 博士前期課程修了

平成16年 3月 京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻 博士後期課程修了

平成16年 4月 岐阜大学工学部社会基盤工学科 助手

平成24年 7月 岐阜大学工学部社会基盤工学科 准教授

平成29年 4月 岐阜大学工学部附属応用気象研究センター センター長兼務

令和 4年 4月 岐阜大学工学部社会基盤工学科 教授

「データから見る地球温暖化時代の気象災害 ～私たちがいまできる備えとは～」

講演要旨

地球温暖化の影響により、猛暑日が増加し、大雨の頻度や強度が高まり、勢力の強い台風の発生リスクも増すと言われています。本講演では、まず気象観測データに基づいて近年の温暖化と異常気象の傾向を概観します。また、過去に発生した気象災害を振り返るとともに、将来の気候予測データに基づいて岐阜県で起こり得る気象災害の将来の姿について解説します。さらに、温暖化によって激甚化する気象災害に備えるために必要な対策について考えます。